

江南区区ビジョンまちづくり計画 第4次実施計画(令和3年度・令和4年度)
令和3年度取組結果 概要

◆総括

新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、一部計画通りの進捗となった事業や未実施の事業があったものの、区ビジョンまちづくり計画で掲げる区の将来像「緑と調和した賑わいと安らぎのあるまち」の実現に向け、地域団体や関係機関と連携し、取り組みを推進した。

成果	事業数
計画どおり進捗した事業	50(48)
一部計画どおり進捗した事業	8
未実施	3
合計	61(59)

※事業数は、令和3年度。()内は再掲事業を除く

◆基本方針(目指す区の姿)ごとの主な進捗状況

基本方針Ⅰ 豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち

まちづくりの方向性	取組項目数	進捗	一部進捗	未実施
1 都市機能の向上	12	11	1	0
2 憩いの空間づくり	4	1	1	2

- 道路整備分野では、歩道整備で境界確認に必要な資料収集に時間を要したため、一部計画どおり進捗しなかったが、新潟中央環状道路、幹線道路などの整備により、円滑な交通の確保を図った。また、公共交通の分野では、区バス、一部の住民バスにおいて、新型コロナウイルス感染症に伴う利用者の減少に伴いダイヤ改正を行うとともに、大江山地区で地域が主体となり買い物に困っている高齢者を送迎する定期運行を支援した。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、健幸ライドやフィッシング大会、自治会・町内会が実施するボランティア清掃の一部が中止となり、計画通り進捗しなかった。

基本方針Ⅱ 人と人とのつながりを大切にする安心安全なまち

まちづくりの方向性	取組項目数	進捗	一部進捗	未実施
1 いつまでも安心して安全に暮らせるまちづくり	4	4	0	0
2 健やかにいきいきと暮らせるまちづくり	8	7	1	0

- ジュニアレスキュー隊育成講習、区だよりへの防災に関するQ&Aの掲載、交通安全活動など安心安全なまちづくりに向けた取り組みを推進した。
- 新型コロナワクチン接種やまん延防止等重点措置に伴う施設休館により、「子どもたちの居場所」の利用者数が、前年度を大幅に下回った。健康寿命延伸に向け、フレイルチェックやフレイル予防訪問を実施したほか、地域全体で子育てを見守る機運を醸成するため、「江南区子育て応援団」を募集し、登録者数が増加した。

基本方針Ⅲ 創造的な産業を育む活力のあるまち

まちづくりの方向性	取組項目数	進捗	一部進捗	未実施
1 創造的な産業の育成	7	5	1	1
2 活力と賑わいのあるまちなかの創出	5(4)	5(4)	0	0

- 旬果旬菜いきいきフェスタは中止となったが、園芸導入を推進する品目のモデル圃場設置が9圃場となったほか、亀田縞タペストリーの設置個所の拡大など園芸産地の拡大や地場産業の振興を図った。
- コロナ禍で不安や我慢を強いられの県外で生活する学生へフォトコンテスト受賞作品を活用した「卓上カレンダー」や区内事業者の協力によるお米やマスクなどの応援物資を送付したほか、「江南区 Komachi」の発行などにより、区の魅力を発信した。

基本方針Ⅳ 未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち

まちづくりの方向性	取組項目数	進捗	一部進捗	未実施
1 地域と共に創る子どもたちの未来	6	6	0	0
2 文化が花開きスポーツの盛んなまちづくり	7	4	3	0

- 教育活動における地域人材の参画と協働等を推進し、学校支援ボランティア延べ人数が増加したほか、各地区公民館で家庭教育講座や子ども体験教室などの実施により、学校と家庭や地域が連携して教育力の向上を図った。
- 新型コロナウイルス感染症拡大により、江南区文化会館主催事業の一部やランニングスクール、北方文化博物館での屋外ステージを活用した伝統芸能イベントなどが開催できなかったが、区民を対象とした北方文化博物館無料入館期間を設定することで、江南区の歴史や地域に対する愛着の向上を図った。

基本方針Ⅴ 区民がまちづくりの主役として輝くまち

まちづくりの方向性	取組項目数	進捗	一部進捗	未実施
1 区民と共に歩む協働のまち	5(4)	4(3)	1	0
2 区民の声を大切にする区役所づくり	3	3	0	0

- 新型コロナウイルス感染症拡大による自治協議会の書面開催や中止に伴い各部会の活動数が目標に達しなかった。曾野木地区市営住宅跡地整備では、曾野木コミュニティセンターの工事を着工や既存施設の解体実施設計委託を行った。
- 職員に向け、コロナ禍に対応した接遇研修、人権研修などを実施し、職員の資質の向上を図った。